

外来診療予定表

平成27年6月更新

診療科		月	火	水	木	金	土
総合診療部 (内科・外科・内視鏡等)	午前	※塩田総院長	※住吉	※村中 初診受付16:00まで	二宮部長	※佐久間	小菅
	午後	—	※住吉 (予約制)		—	—	※白銀
	午前	小菅	※中野 (内科・糖尿病外来) 初診受付16:00まで	外松 (予約制 再診のみ)	外松	※正木 初診受付16:00まで	※大木 (内科・肝臓内科) 第2.4
	午後	—		—	—		
脳神経外科	午前	※足立 初診受付16:00まで	青柳副院長	小幡	—	青柳副院長	小幡 第1.3.5 青柳副院長 第2.4
	午後			小幡 (予約制)		青柳副院長 [髄膜腫・ 神経鞘腫外来]	—
整形外科	午前	塩田副院長	石井	塩田副院長	塩田副院長	石井 塩田副院長 第1.3.5	石井 塩田副院長 第1.3
	午後	—		石井		塩田副院長 第1.3.5 (脊椎・脊髄外科外来) 石井 第4	—
	午前	—	—	—	—	※吉峰 第4	※山田 第1.3 ※蔵本 第2.4 ※金子 第5
	午後	—	—	—	—	※金子(予約制)第2 ※吉峰 第4 初診受付16:00まで	—
循環器内科	午前	中津センター長	大橋	森口	高木 (中津センター長 第3.5(予約制))	中津センター長	交代制
	午後	高木	交代制		森口	大橋	—
婦人科	午前	遠藤院長	遠藤院長	—	遠藤院長	—	遠藤院長
	午後		遠藤院長 第2.4.5				—
ペインクリニック	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	中村部長	—	—	—	—
サイバーナイフ外来	午前	—	—	—	※宇野 初診受付16:00まで	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	午前	—	—	※太田 第1.3.5 ※太田 第1.3.5(予約制)	※西山 (予約制)	—	—
	午後	—	—				
耳鼻咽喉科	午前	※小谷 初診受付16:00まで	—	—	※スミス 初診受付16:00まで	—	交代制 第1.3.4.5
	午後		—	—			交代制 第2.4.5 初診受付16:00まで
泌尿器科	午前	—	—	—	※飯ヶ谷 初診受付16:00まで	—	—
	午後	—	—	—			

※印は非常勤医師です。◎赤字は変更となった診療です。◎診療予定は変更となる場合があります。予約外で来院される場合は電話にてご確認ください。
◎休診・代診等のご案内は『お知らせコーナー』や『ホームページ』にてご確認ください。◎保険証は毎月確認させていただきますのでお持ちください。

受付時間: (月～金) 8:30～11:30 / 13:30～16:30 (土) 8:30～11:30

予約専用ダイヤル: 0475-35-0002 (月～金) 8:30～17:00

サイバーナイフ専用ダイヤル: 0475-35-0109 (月～金) 8:30～17:00

医療法人SHIODA塩田記念病院 総務課発行 ホームページ: <http://www.s-fmc.jp>
〒297-0203 千葉県長生郡長柄町国府里550-1 Tel:0475-35-0099 Fax:0475-35-0098

医療法人SHIODA塩田記念病院広報誌



塩田記念病院 だより

Vol.23 2015年6月号

病気の豆知識～高齢者の体の変化～

人口構成をみると65歳以上の高齢者は30%をこえるようになって来ています。老化は元に戻らない退行変化で、加齢によって体は、感覚機能・運動機能・消化器機能・心肺機能・内分泌機能・精神活動・免疫機能などの機能が低下して、予備能の低下が起こってきます。高齢者は若者と異なり以下の特徴があります。



救急科 部長
にのみや のりふみ
二宮 宣文

- ・ 一度に多くの病気にかかり易い。
- ・ 個人差が大きい。
- ・ 病状が非特異的である。
- ・ 水分、電解質異常が起きやすい。
- ・ 記憶力障害、排尿障害、転倒、骨折、誤嚥が多い。
- ・ 葉の効き方が異なる。
- ・ 修復力が低下している。
- ・ 低栄養状態である。
- ・ 社会的環境の影響を受けやすい。

「呼吸器系」では、肺炎を発症しやすくなり、また治りにくくなります。冬は空気が乾燥しているのでマスクを着用をおすすめします。

「心血管系」では、心臓は洞不全症候群(どうふぜんしょうこうぐん)・脚ブロック・房室ブロックなどの不整脈を起こしやすくなり、また心不全に罹患しやすくなります。

「消化器系」では、歯の欠損や噛む力の低下、嚥下機能の低下により誤嚥を起こしやすくなるほか、消化管蠕動運動(しょうかかんぜんどううんどう)の減少により便秘になりやすいです。食道裂孔(しょくどうれっこう)ヘルニアを起こし、逆流性食道炎や誤嚥性肺炎も併発しやすいです。

「骨・運動器」では、カルシウム摂取量の低下とともに骨折しやすくなり、また変形性関節症となりバランスがとれず、転倒しやすくなります。

「目」は遠視となり、「聴覚」は高音域の聴力が低下し、老人性難聴となり平衡感覚も低下していきます。

「神経系」では、柔軟性・対処力・注意力・集中力が低下するようになり、過去の長期記憶や記名力が明らかに低下していきます。

「睡眠時間」は短くなり夜中に目覚めることも多くなっていきます。「運動機能」は細かい運動が出来なくなり反射が鈍くなります。

血管壁が固くなり起立性低血圧を起こしやすくなります。頻尿・尿失禁など、排尿障害を起こしやすくなります。

「栄養」は、タンパク質・エネルギー低栄養状態となり、食事は甘いもの・濃い味・軟らかい水分量の多いもの・脂肪分の少ないものを好み、食事は少なくなります。

「歩行」はすり足歩行や小股歩行になります。症状にお悩みの方や、ご不安のある方は、当院にご相談ください。

病院からのお知らせは
中面をご覧ください。



病院からのお知らせ

- 整形外科 塩田副院長「脊椎・脊髄外科専門外来」始めます。
塩田記念病院はより幅広い診療体制を充実させ、患者様のニーズにお応えすることを目的として、6月より「**脊椎・脊髄外科専門外来**」を開設します。
脊椎・脊髄疾患とは、脊椎はせぼね、脊髄は脳から連なる神経組織の疾患です。
脊椎・脊髄外科指導医であり、数多くの脊椎・脊髄手術実績のある
当院副院長・脊椎脊髄センター長 塩田匡宣 医師による、脊椎・脊髄外科専門外来をスタートします。
主な疾患は、
**腰部脊柱管狭窄症・腰椎椎間板ヘルニア・頸椎椎間板ヘルニア・頸椎後縦靭帯骨化症・
頸髄症（頸椎症性脊髄症）、環軸関節亜脱臼・胸椎黄色靭帯骨化症・骨粗鬆症性椎体骨折・
脊椎カリエス（結核性脊椎炎）・化膿性脊椎炎**など
頸椎・胸椎・腰椎の疾患です。

【診療日】第1・3・5金曜日
【受付時間】13:30~16:30



副院長 脊椎脊髄センター長
塩田 匡宣

※塩田匡宣医師、いずれの診療日も、脊椎・脊髄に関する疾患は診療可能です。
また、「脊椎・脊髄外科専門外来」時に他の整形外科疾患も診療可能です。
症状にお悩みの方はお気軽にご相談ください。

- 新たに総合診療部の医師が着任します。
6月より総合診療部 **小菅 理沙医師**が着任します。外来診療もおこないます。お気軽にご相談ください。
【診療日】毎週月曜日・土曜日
【受付時間】8:30~11:30
【専門分野】内科一般

- 外来診療のお知らせ
 - 総合診療部 **白銀 大二医師**が診療を始めました。
【診療日】毎週金曜日
【受付時間】13:00~16:30
※総合診療部 金曜日 佐久間医師の診療は午前のみとなりました。
 - 整形外科 **山田 高士医師**が診療を始めます。
【診療日】第1・3土曜日
【受付時間】8:30~11:30
 - 耳鼻咽喉科 金曜日の診療が変わります。
【診療日】第2・4・5金曜日 医師交代制
【受付時間】13:30~16:30（初診受付16:00まで）



- リハビリテーション科専門医が着任します。
リハビリテーション科専門医の**那須 巧医師**が新たに着任します。お気軽にご相談ください。
【来院日】第2・4水曜日

- いきいき教室開催のお知らせ
定期的に開催している「いきいき教室」第3弾のテーマは「**認知症**」についてです。
高齢化社会の昨今、「認知症」に悩む患者様や、ご家族などに向けて当院のコメディカルスタッフが講演をおこないます。
事前申し込みは不要です。興味のある方はお気軽に参加ください。

6月24日（水）放射線科 市原 龍雄 ①「知っていますか、認知症のこと」
②「認知症の診断と画像検査」

7月22日（水）薬剤科 元吉 喜信 「認知症はクスリで治療できるの？」
医療相談員 佐藤 慎悟 「知っておこう、社会資源」

8月26日（水）リハビリテーション科 松原 亮太・中川 薫
「認知症体操」

【時間】14:30より（1時間程度を予定） ※全ての講演を、同じ時間に開演します。
【会場】塩田記念病院2階カフェスペース
【問い合わせ先】0475-35-0099（代表） 栄養科 戸矢 迄



地域医療連携室のお仕事

今月は地域医療連携室の紹介です。

今月より2ヶ月に渡り地域医療連携室について紹介させていただきます。
私達、地域医療連携室は現在、室長・MSW（メディカルソーシャルワーカー）・医療相談員・事務員の4名体制で日々の業務にあたっております。主な業務内容は、地域の医療機関や介護関係施設、行政等と協力しネットワークの構築や連携の質向上に向けたマネジメント活動を行っております。



地域医療連携室 スタッフ一同

また、医療福祉相談とし、退院後の生活や社会復帰、療養生活、医療費や生活費等の経済的な悩み、病気にまつわる様々な問題やお困りな事などについて、ご相談に応じております。

まだまだ小さな部署では御座いますが、当院をご利用頂く患者様やご家族、地域の皆様とのより良い連携が図れるよう頑張っています。

地域医療連携室 佐藤 慎悟

栄養士のひとりごと・・・

紫陽花がひと雨ごとに色づき始めるころとなりました。
雨ばかりとはいえ、新ごぼうや新生姜、枇杷など旬を迎えます。
今月は先月に引き続き、肝臓をいたわる食事についてお話しします。
前回肝臓はどんな臓器かを中心にご説明しましたが、では肝臓をいたわる食事とはどのようなことに気を付けていけばいいのでしょうか。
基本的にはタンパク質やビタミンB群を毎日の献立に取り入れ、代謝量を上げ、肥満防止に努める食事を摂るように心がけること、アルコールの摂取量の適量を守ることです。タンパク質量は標準体重あたり1~1.2グラムを目安とします。魚や肉類、卵や大豆製品など、なるべくいろいろな食材を食べるように心がけます。また、これらは代謝を助けるビタミンB1やB2などを多く含みます。余分な脂肪などを肝臓に貯めずにしっかり使うことも肝臓をいたわることとなります。アルコールはビールなら500ミリリットル、ワインならグラス1杯、日本酒なら一合が目安となります。併せて甘いものも中性脂肪を増やす原因となるので控え目を心がけましょう。生活習慣病予防のためのお食事が基本となります。
最後に肝臓病と診断されたら、主治医や管理栄養士の指示に従いましょう。特に肝硬変の場合には生物摂取は避けてください。おいしく食べて肝臓を元気に保ちましょう。

次回もお楽しみに。

管理栄養士 戸矢 静華



内視鏡検査のご案内

「**内視鏡検査**」の検査枠を拡大しました。
希望される患者様は、お気軽にご相談ください。

【塩田記念病院 予約専用ダイヤル】
0475-35-0002 月~金 8:30~17:00
※内視鏡検査は、一度医師の診療を受けてからとなります。

